

# 茨城県感染症流行情報

2014年第50週  
(12月08日～12月14日)

- ・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。
- ・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ  
( <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html> ) をご覧下さい。

平成26年(2014)年12月18日発行

## 今週の動向

- ・インフルエンザによる学級閉鎖等の措置をとる学校などが昨シーズンより早めで、増えています。各保健所管内の初発施設等の検体からは、インフルエンザAH3(香港)タイプが検出されています。(12月18日現在)
- ・定点把握対象疾患では、インフルエンザ・RSウイルス・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎・伝染性紅斑が昨年同期に比べて高めで推移しています。県内の保健所管内で注意報や警報レベル値を超えているところがありますので、今後年末にかけて注意が必要です。
- ・感染性胃腸炎は増加傾向ですが、昨年同期に比べると比較的少なめで推移しています。

## <編集・発行>

茨城県感染症情報センター  
(茨城県衛生研究所)

電話 : 029-241-6652

FAX : 029-243-9550

全数把握対象疾患 報告数 2014年第50週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)	
		46週	47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
1類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ペスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
2類	急性灰白髄炎								
	結核	8	10	4	8	6	515	347	24800
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
3類	コレラ								4
	細菌性赤痢							6	149
	腸管出血性大腸菌感染症			1	1	1	48	44	4073
	腸チフス								53
	パラチフス								16
4類	E型肝炎						4	3	137
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎						2	1	424
	エキノコックス症								18
	黄熱								
	オウム病								8
	オムスク出血熱								
	回帰熱								1
	キャサヌル森林病								
	Q熱								1
	狂犬病								
	コクシジオイデス症								1
	サル痘								
	重症熱性血小板減少症候群							1	60
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱								12
	つつが虫病	1		1			2	18	277
	デング熱						4	3	335
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱							2	236
	日本脳炎								2
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症						1		10
	ベネズエラウマ脳炎								
	ヘンドラウイルス感染症								
	発しんチフス								
	ポツリヌス症								1
マラリア						2	1	59	
野兔病								1	
ライム病								17	
リッサウイルス感染症									
リフトバレー熱									
類鼻疽									
レジオネラ症		1	3			1	33	28	1174
レプトスピラ症							1		46
ロッキー山紅斑熱									

## 全数把握対象疾患 報告数 2014年第50週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		46週	47週	48週	49週	50週	年累計	50週	年累計
5類 (全数)	アメーバ赤痢	1		1			17	12	1058
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)		1				2	1	216
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		1				1	10	255
	急性脳炎		1	1	1		34	10	442
	クリプトスポリジウム症								98
	クロイツフェルト・ヤコブ病						3	2	168
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						7	5	262
	後天性免疫不全症候群	1			1		21	23	1449
	ジアルジア症							1	64
	侵襲性インフルエンザ菌感染症						3	4	185
	侵襲性髄膜炎菌感染症						1	1	37
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	23	29	1673
	水痘(入院に限る)				1		3	3	117
	先天性風しん症候群								9
	梅毒			1			23	17	1570
	播種性クリプトコックス症							2	26
	破傷風						4	1	122
	バンコマイシン耐性 黄色ブドウ球菌感染症								49
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								49
	風しん						4	2	316
麻しん						3	2	461	
薬剤耐性アシネトバクター感染症						1		13	
指定 感染症	中東呼吸器症候群								
	鳥インフルエンザ(H7N9)								

### <50週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	侵襲性肺炎球菌感染症
保健所名	水戸				
	ひたちなか				
	常陸大宮				
	日立				
	鉾田				
	潮来	1			
	竜ヶ崎	3		1	1
	土浦	1			
	つくば				
	筑西	1	1		
	常総				
古河					
	合計	6	1	1	1

## 週報告 定点把握対象疾患 報告数 2014年第50週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		46週	47週	48週	49週	50週		50週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	18	60	121	362	687	5.73	36455	7.38
小児科	RSウイルス感染症	70	114	134	183	222	2.96	8180	2.59
	咽頭結膜熱	19	13	21	19	14	0.19	2089	0.66
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	109	164	155	167	186	2.48	9419	2.99
	感染性胃腸炎	387	440	518	571	595	7.93	34074	10.80
	水痘	52	52	60	87	82	1.09	3935	1.25
	手足口病	82	85	57	55	60	0.80	2468	0.78
	伝染性紅斑	15	15	12	11	30	0.40	1320	0.42
	突発性発しん	24	16	22	21	13	0.17	1500	0.48
	百日咳	0	1	1	0	0	0.00	32	0.01
	ヘルパンギーナ	2	2	1	6	3	0.04	209	0.07
	流行性耳下腺炎	11	5	10	10	7	0.09	951	0.30
	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	9
流行性角結膜炎		10	5	14	8	18	1.06	408	0.60
基幹	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	11	0.02
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	13	0.03
	マイコプラズマ肺炎	2	1	3	2	3	0.23	158	0.33
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	8	0.02
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	38	0.08

### 県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

### <定点把握対象疾患のコメント>

・インフルエンザは、全国・本県ともに先週に比べて増加し、1定点当たり全国が7.38に、本県が5.73となり、年末にかけて増加が見込まれるため、注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると先週に続き古河保健所管内が注意報レベル値の10を超えている他、今週新たに筑西保健所管内も注意報レベル値を超えています。つくば保健所・竜ヶ崎保健所・日立保健所・常総保健所・ひたちなか保健所管内の順に高めです。注意報レベル値の10を超えている近県は、埼玉県・神奈川県・千葉県・東京都の順です。

・RSウイルス感染症は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、1定点当たり全国が2.59に、本県が2.96と全国を上回っていて、昨年同期の約3倍であることから、今後も注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると、ひたちなか保健所管内がかなり高い他、つくば保健所・土浦保健所・竜ヶ崎保健所の順に高めです。近県で高めなのは福島県です。

・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、1定点当たり全国が2.99に、本県が2.48となり、昨年同期よりも高めで推移しているため今後も注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると、つくば保健所管内が警報レベル値の8を超えた他、竜ヶ崎保健所・ひたちなか保健所管内が比較的高めです。

・感染性胃腸炎は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、1定点当たり全国が10.8に本県が7.93となり、今後年末にかけて増加が見込まれるため、注意が必要です。(P6参照)保健所別で見ると、ひたちなか保健所・竜ヶ崎保健所・つくば保健所・常総保健所・常陸大宮保健所管内の順に高めです。

・伝染性紅斑は、全国・本県ともに先週に比べて増加し、全国が0.42に本県が0.40となり、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後注意が必要です。(P7参照)保健所別で見ると、竜ヶ崎保健所管内が警報レベル値の2を超えています。

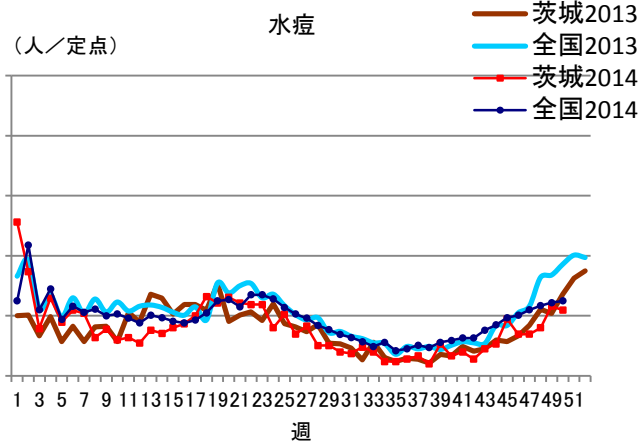
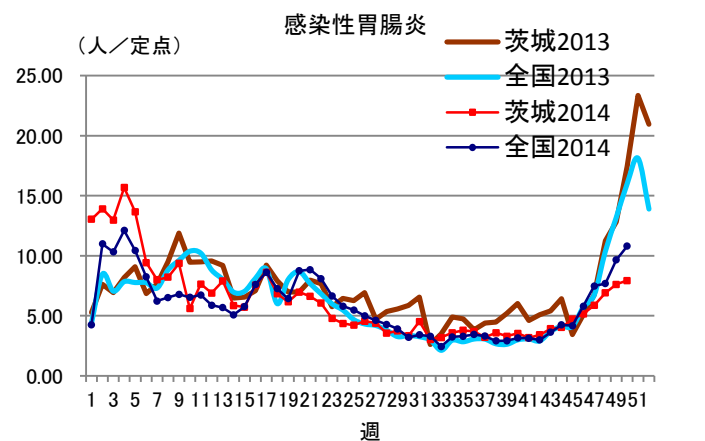
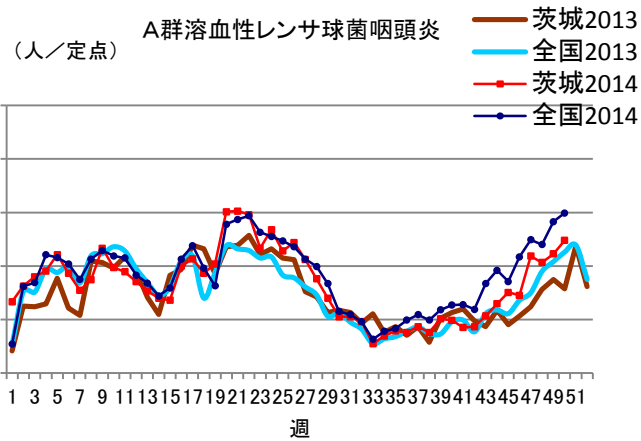
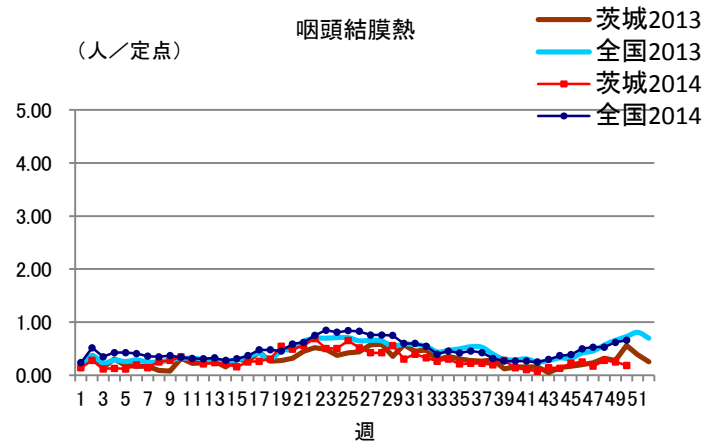
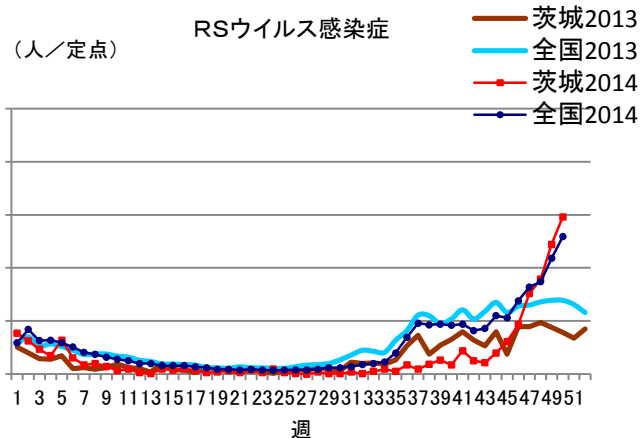
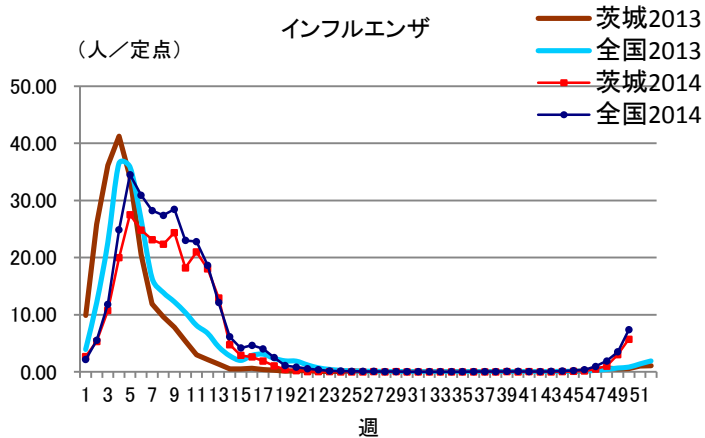
### 定点把握対象疾患報告数【保健所別】2014年第50週

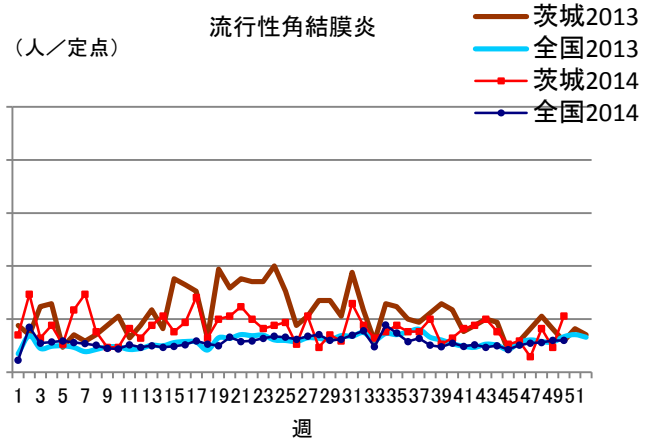
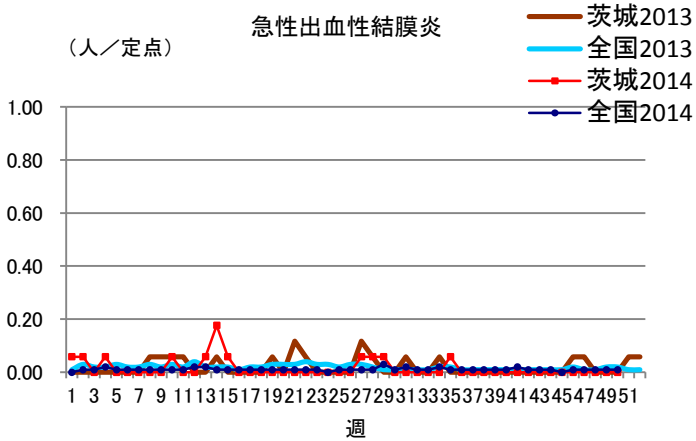
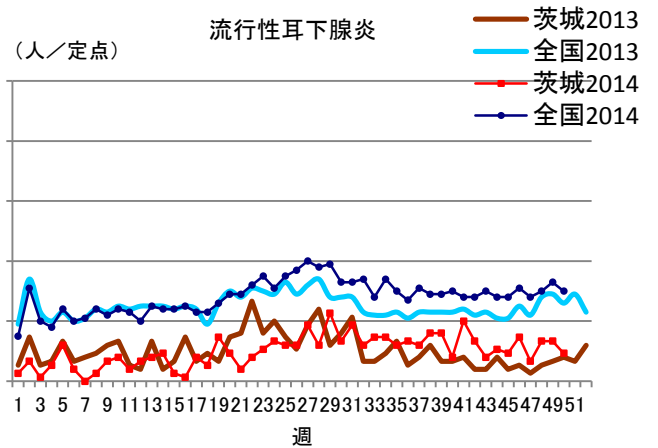
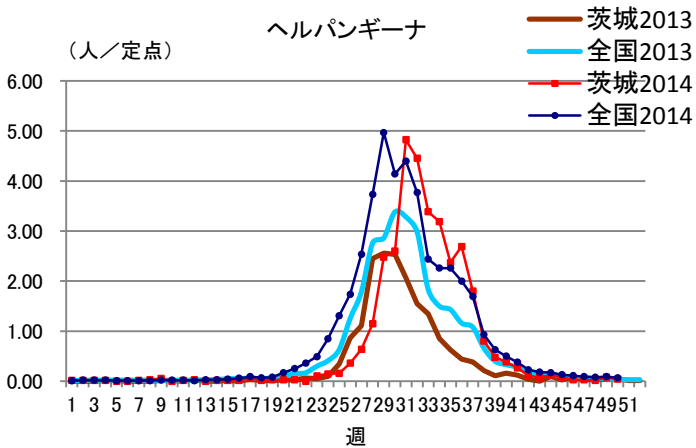
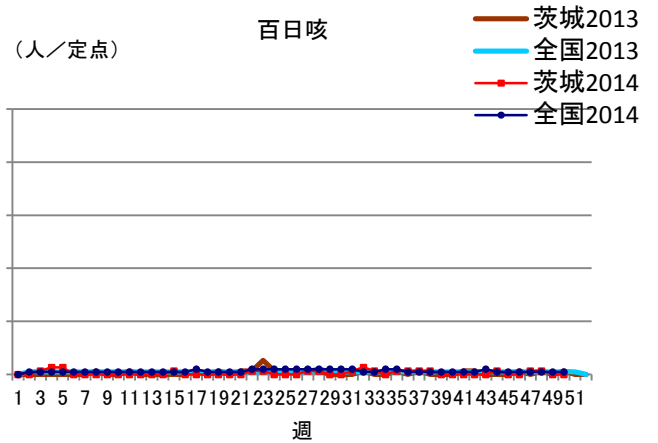
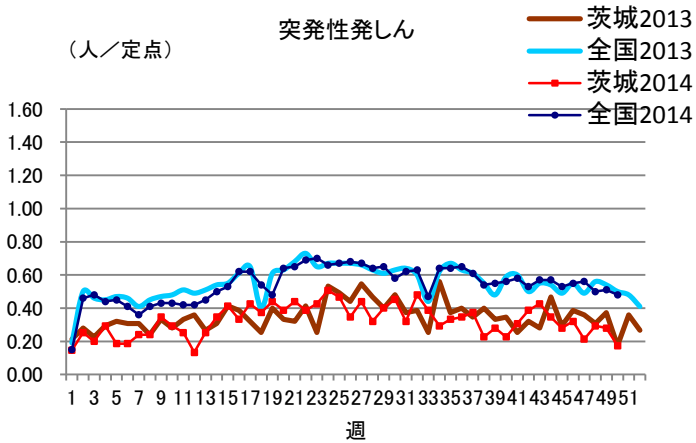
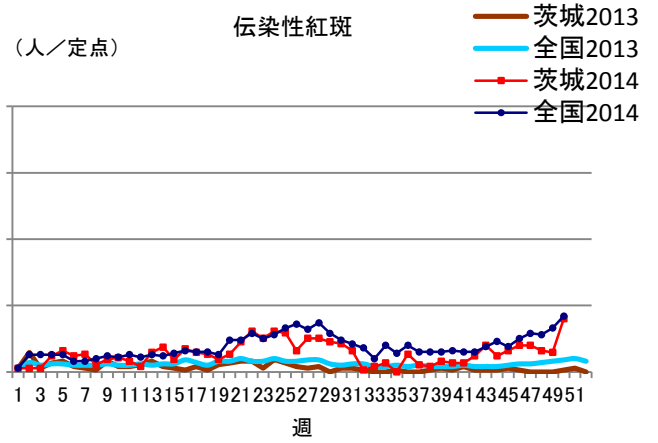
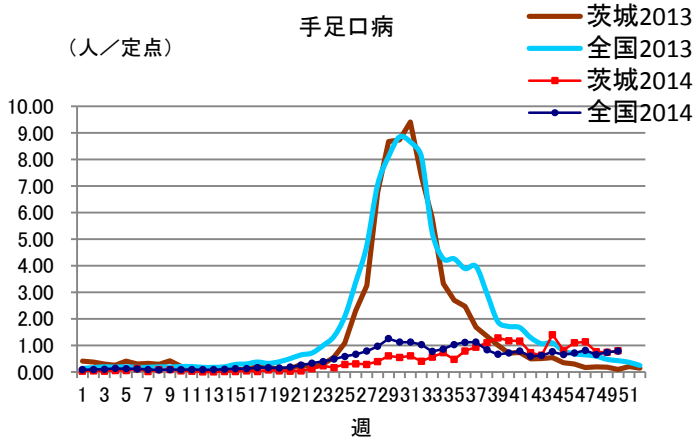
疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	計
インフルエンザ	63	38	8	57	21	10	104	55	93	102	40	96	687
RSウイルス	32	61	5	5	3	9	34	33	26	5	8	1	222
咽頭結膜熱	3	2	1	0	0	1	2	0	2	1	0	2	14
A群溶血性レン サ球菌咽頭炎	16	15	9	12	0	9	42	4	49	11	9	10	186
感染性胃腸炎	26	89	41	19	6	28	158	41	88	24	63	12	595
水痘	9	6	11	16	0	12	6	5	4	7	3	3	82
手足口病	6	4	1	1	3	8	6	6	10	11	3	1	60
伝染性紅斑	0	1	0	0	0	1	20	0	5	2	0	1	30
突発性発しん	0	1	0	0	0	2	0	5	3	0	0	2	13
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	3
流行性耳下腺炎	1	0	0	4	0	1	0	0	0	0	1	0	7
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	5	5	1	1	0	1	4	0	1	0	0	0	18
細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	3
クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

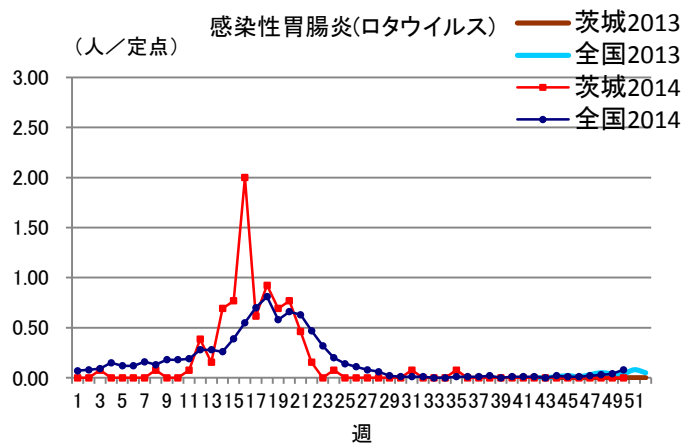
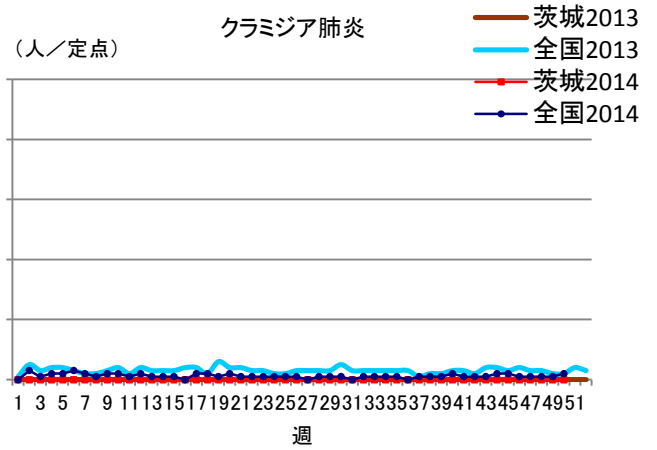
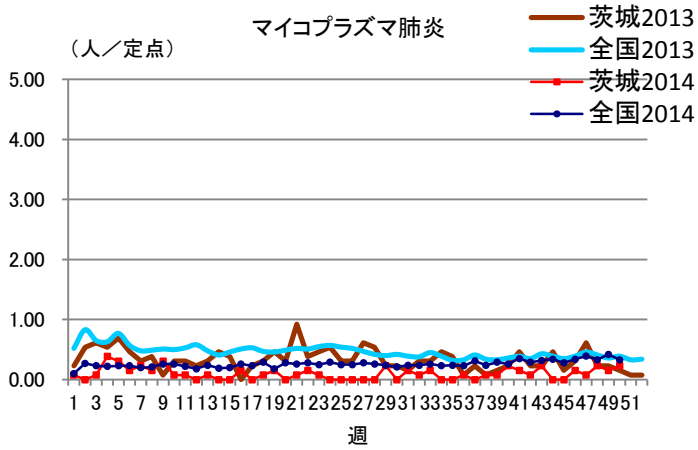
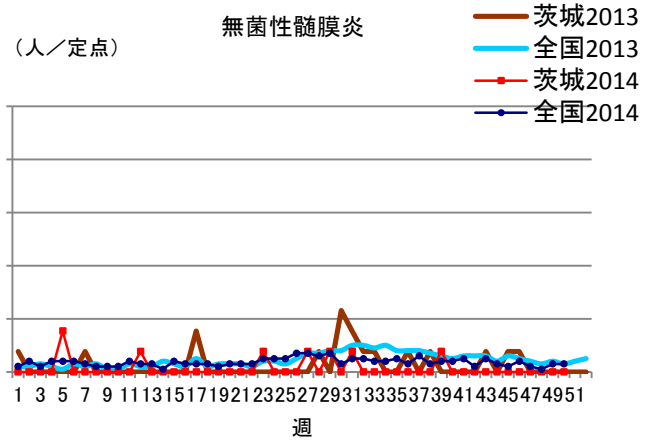
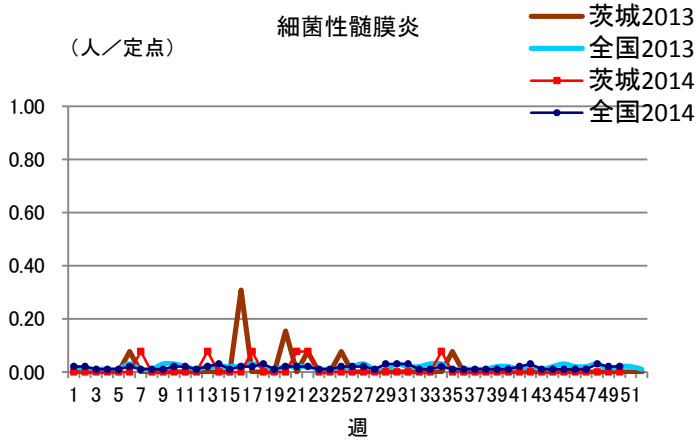
### 保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2014年第50週









## 茨城県感染症発生動向

### インフルエンザ

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	63	38	8	57	21	10	104	55	93	102	40	96

年齢階級	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	2	6	17	11	26	25	39	55	37	53	60	193

年齢階級	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	20	25	40	26	22	12	13	5	687

小児科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	38	47	68	36	20	3	4	4	0	1	0	1
咽頭結膜熱	0	4	2	2	3	2	1	0	0	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	6	7	13	26	17	27	20	23	16	19
感染性胃腸炎	2	24	75	64	52	44	49	40	22	29	22	52
水痘	1	1	9	9	5	12	11	14	12	5	3	0
手足口病	0	3	14	13	5	9	6	5	3	1	0	0
伝染性紅斑	0	1	3	3	0	2	2	6	7	2	1	3
突発性発しん	1	2	7	1	0	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	1	0	1	1	2	1	1	0	0	0

小児科	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	222
咽頭結膜熱	0	0	0	0	0	0	0	0	14
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	12	0	0	0	0	0	0	186
感染性胃腸炎	13	107	0	0	0	0	0	0	595
水痘	0	0	0	0	0	0	0	0	82
手足口病	0	1	0	0	0	0	0	0	60
伝染性紅斑	0	0	0	0	0	0	0	0	30
突発性発しん	1	1	0	0	0	0	0	0	13
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	3
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	7

眼科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	1	2	1	0	0	1	0	1	0	0

眼科	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	1	6	3	0	0	1	0	18